

大雨による浸水被害

町民の皆様もご存じの通り、八月四日(木)、北陸地方は激しい豪雨となりました。我が福島町においては、しらさぎの里を中心に、その猛威が襲い掛かりました。

写真は(家屋が写る写真の掲載は避けますが)福島町会館の前です。多数のご家庭が、床上・床下浸水に見舞われました。

町内会と致しましては、しらさぎの里の皆様にご協力を仰ぎ、アンケートの形で被災状況や貴重なご意見を頂戴致しました。

その結果を検討材料とし、町内会長会議、市会議員を通じて、能美市に対して要望提出を行って参ります。今般の被災により、ご苦勞をされました皆様には、心よりお見舞いを申し上げます。



災害時の問い合わせ先

八月四日(木)の豪雨・しらさぎ地区を中心とした浸水の後、しらさぎの各家庭に、町内会自主防災会より、災害時の市への問い合わせ先を配布致しました。再告知及び従来からの在所の方々の為にも、ここに一部掲載を致します。

- 浸水した家庭の清掃と衛生対策(健康推進課)
☎五八二二三五 平日 八時半～一七時一五分
- 浸水被害対応排水用ポンプ貸し出し(まち整備課)
☎五八二二五二 平日 八時半～一七時(要事前連絡)
- ☎五八二二二二 土・日・祝 八時～一七時(要事前連絡)
- 道路・河川・災害崩落土砂処理助成(土木課)
☎五八二二五〇 平日 八時半～一七時一五分
- その他
☎五八二二二二 平日 八時半～一七時一五分

役員会報告

令和四年八月役員会
八月十九日(金)



- 町内会長代理
八月四日(木)の豪雨・浸水にて被災さお見舞い申し上げます。感染拡大が続いています。各自注意下さい。朝晩涼しくなりましたが、引き続き体調管理に注意して下さい。
- 広報委員会
今号の発行スケジュールについて
- 自主防災会
九月の防災訓練は中止と致します
- 神社係
秋祭りは、九月十八日(日)、神社内の神事のみ執り行います。神輿・獅子舞などは行いません。
- その他
別掲の【公民館を使用するにあたって】を参考に。公民館清掃は当分中止。別掲の【公民館清掃】を参考に。
- ・町内会費三期は徴収無し、と致します。三期分一括お支払いの皆様は、来年一期にて調整を致します。
- ・災害時(浸水時)の車の一時避難場所を検討中。セレモニーホール駐車場・福島墓地駐車場・神社駐車場など。



のみ活倶楽部

公民館の使用が制限されているため、当分の間中止とします。

日吉神社より

【秋祭りについて 祭事は中止】

神事は行います

○九月十八日(日)秋祭りを執り行います。今年もいまだに新型コロナウイルスが蔓延していますので、感染防止の為、秋祭りは縮小し祭事の御神輿巡行、獅子舞いは中止とします。従って昨年同様、しめ縄張り、御駐轎所作りはありません。

○神事については午前九時から午後六時まで神社を開いていますので、日吉神社拝殿により是非ご参拝下さいますようお願い致します。尚、六年生女子児童の巫女による神楽の舞を是非ご覧願います。

○午後五時より安宅住吉神社神職による神事を執り行いますので、各種団体、関係者の皆様は、ご出席下さいますようお願い致します。

○神事終了後に、初老の方の厄払い式を執り行います(写真撮影を致しますので、時間に余裕を持ってお集まり下さい。)

【境内清掃の御礼】

七月二十四日、中部地区(第五班～八班)の皆様は境内掃除をして頂き有難うございました。この時期は草が伸びているので草取りは助かりました。尚、九月十一日(日)午前八時より福島町PTAによる境内掃除を予定しています。よろしくお願ひします。



町内会にて広報を担当しております二十三班の渡辺と申します。今回の豪雨により、**僕の家も床下浸水**を致しました。

八月四日(木)十八時半、会社より戻り、しらさぎ一帯の光景を見た時の衝撃は一生忘れません。諸事情により、八月十一日(木)になりようやく排水を考えました。周辺の皆様のご助言、防災無線での告知をもとに、**能美市から排水ポンプを借用(無償)**致しました。写真は排水中の模様です。

床下の構造上(各家庭で異なります)、完全な排水は出来ていません。後の消毒も含め、業者と進めております。ご参考下さいませ。



シニアライフを楽しみましょう 百寿会

- 文化芸能まつり
九月八日(木) 十三時半～
根上文化会館タントにて
福島町より三組の出場
- 余技展
九月八日(木)～十一日(日)
能美市学習センターにて
福島町より十三名が出品
両件、多数のご来場をお待ちしています。
- 「百寿六十九号」について
原稿締め切り十一月一日(火)
原稿は千四百字以内。地区名・氏名を記載下さい。
- 難しく考えず、老人会紹介・行事内容・体験談・思う事など、気楽に書いて下さい。
- 短歌・俳句・川柳などは十句以内。

合掌地蔵秋の法要

○九月二十三日(金)秋分の日 午前八時～
合掌地蔵秋の法要を執り行います。
場所はセレモニーホールいしかわ根上さんの道路を隔てた北側です。

公民館を使用するにあたって

先日の大雨による浸水被害で福島町公民館は一階の集会所と和室が水没しました。清掃、消毒については終了していますが土間がむき出しになっている状況です。一階はテーブル、いすを並べてあります。土足になります。使用できます。二階は使用しても問題ありません。使用する方はその点を了解したうえで使用してください。

広報委員リレー見聞録

今回の浸水に思う

皆さん、こんにちは。しらさぎ三十班、広報委員兼自主防災委員の塩谷です。まずは先の豪雨による浸水被害を被った方々にお見舞い申し上げます(かく言う私もその被害者の一人です)そこで、今回のリレー見聞録は、自主防災委員としての私の経験・知見を元に少しお話ししたいと思います。

今回の浸水は、しらさぎの里に私が引越して来てから二度目で約二十年ぶりの浸水でした。前回は公民館付近の西川が氾濫し、その影響を受ける形で前面道路のみの浸水で、今回ほどの深さもなかつた。幸い家や自動車にも被害はありませんでした。当時は未だ周囲に水田が広がっており、雨水の貯水池としての役割を担ってくれて居りましたが、昨今工業団地の造成が進み水田が無くなったことにより従来水田に貯水されていた雨水が、周辺の排水路や中小河川の排水能力を超え、短時間に集中的に流入することを原因とした、**河川氾濫、いわゆる「都市型洪水」が今回の豪雨で発生した**ものと思われまふ。

実際、豪雨氾濫当日、たまたま有給休暇で在宅して居りました私が状況を把握すべく西川の様子を見に行ったところ、直近の西川に架かる橋が水没しており、そこには旧在所方面からのみならず、造成地方面からの多量の雨水の流入が認められました。西川を見るに、拡幅工事は下流域で一部実施しているものの、工場造成地直近のしらさぎ地区では未着手です。一日も早い拡幅工事の実施を望みます。したがって、今回と同程度の豪雨があれば同程度の河川氾濫が予想されますので、その対策を考える必要があります。

紙面も限られますので、今回は避難に際して自動車を利用する場合の注意点を話しようと思ひます。何故かと言うと、**私の知人が運転中に今回の豪雨に遭遇し自動車ごと二輪以上も流され、消防のレスキュー隊に救助された**という事があったからです。よく、排気管まで水位が上がらなければエンストしないから大丈夫、という方もおられます。しかし自動車はエンジンで生じた駆動力をタイヤに伝達しタイヤと接地面の摩擦力により走行し、ブレーキによりタイヤを制動しタイヤと接地面の摩擦力により停止するものです。

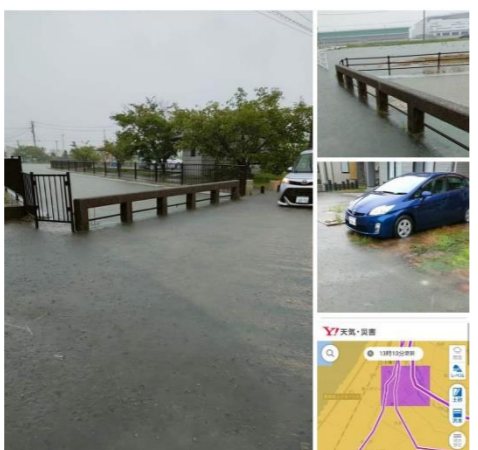
したがって、**道路が浸水し、タイヤの高さの概ね半分位の水位となると**タイヤの浮力により接地圧が大きく減衰する結果、タイヤと接地面の摩擦も低下し、**走行・停止が困難**になり、前述の知人のように流されたり、脱輪したりしますので、道路が浸水し始めたら早期のうちに高所に移動する必要があります。

さらに、近年の三車や四車車は車両の重心を下げるために駆動用電池を低い位置に設置する傾向にあるので、より低い水位で水没する可能性もありますので一層ご注意下さい。

目安としては、**タイヤの1/3の深さになる以前の避難開始**をオススメして今回のまとめとさせていただきます。

三十班 塩谷 哲弘

塩谷 哲弘さんはセブンイレブン 能美 福島町店にいます。
8月4日・能美市・
近くの一級河川「西川」が氾濫! 道路が冠水したので近くの高台へ避難します。



公民館清掃

公民館清掃については当分の間中止します。清掃開始は町内から指示があるまで中止とし、決定次第その時の直近の当番班から開始します。再開時は班長さんと福島町だより・町内放送で周知します。

リサイクルの日当番

- 九月十七日
第二十五班・二十六班・二十七班の班長の皆様
※午前七時半より一時間
※福島町会館・保育園駐車場
※欠席される場合には、必ず交代要員を出してください。

